

環境×SDGs がテーマの企画展・パネル展を開催

JICA 中部が運営するなごや地球ひろばでは、企画展「地球で生きる」、パネル展「新しい世界のヒントを求めて—環境大国パラオのきおく—」を開催しています。是非この機会にご来館いただき、ご取材・情報掲載のほどお願いいたします。

【取材可能期間：開催期間中(9/10～12/6)】

企画展「地球で生きる」SDGs と地球環境を考え、より良い未来を目指す

「地球からの Wake-up call」

現在この地球上には約 78 億人の人間、そして多くの動植物が共存しています。人間の活動が環境に与える影響はとて大きく、これからの私たち一人ひとりの行動が、よりよい未来が実現する鍵となるのです。

SDGs(持続可能な開発目標)達成期限の 2030 年まで、残り 10 年を切りました。本企画展では、地球環境の現状と、JICA が中部地域の団体や開発途上国の人々と実施する環境分野の事業について SDGs と関連付けながら、パネルや写真を通じてご紹介します。

【展示内容】

エチオピア / 森林コーヒーで森を守る

森の恵みを生かし森林保全をしながら地域住民の収入向上の仕組みを作る！

(協力:UCC 上島珈琲株式会社)

ブラジル / 次世代型動物園フィールドミュージアムで森の命を守る

アマゾンの生態系の保全をしながら、持続可能な地域づくりに貢献する！

パラオ / 美しいパラオを未来へ

三重県の経験を活かして、地域に根ざしたりサイクル推進をパラオへ！

(協力:公益財団法人 国際環境技術移転センター (ICETT アイセット))

フィジー / 地球にやさしい電気を

再生可能エネルギーとディーゼル発電のハイブリッド発電で、大洋州の島に安定した電気を届ける！

パネル展「新しい世界のヒントを求めて—環境大国パラオのきおく—」

本パネル展では、JICA 中部オフィシャルサポーターである空木マイカさんが、取材で現地を訪れた際の様子を写真展示いたします。

【パネル展示内容(一部紹介)】

「水族館のひみつ」

鳥羽水族館から JICA 海外協力隊としてパラオ国際サンゴ礁センターへ派遣された杉本幹さんの活動紹介。

「今、子供たちに伝えたいこと」

JICA 海外協力隊の川原和真さん(愛知県出身)の活動紹介、現地の子供たちに向けて行った環境教育プログラムの様子を紹介。

9/19(土)オンラインイベント【小学生向け】「地球を守るためにできること」

【一般向け】「環境大国パラオの魅力」開催!

「ゴミがゴミになる前のこと」

三重県にある公益財団法人国際環境技術移転センター(ICETT アイセット)によるリサイクル推進の JICA 草の根技術協力事業を紹介。

【展示概要】

展示期間：2020年9月10日(木)～2020年12月6日(日)

開館時間：10:00-17:00

(現在、新型コロナウイルス感染防止対策のため、開館時間を短縮しています)

入場：無料

休館日：月曜日、年末年始(月曜日が祝日の場合は開館、翌平日が休館日)

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 中部 市民参加協力課 吉田・後藤

TEL : 052-533-0220 (代表) e-mail : cbictpp@jica.go.jp